



小倉ロータリークラブ 週報

R I テーマ: “世界へのプレゼントになろう”

R I 会 長: K.R.” ラビ” ラビンドラン氏
(所属: COLOMBO RC)

**地区テーマ: “考えようロータリーの多様性と
クラブの主体性を”**

地区ガバナー: 本田 正寛 氏(所属: 福岡 RC)

**クラブテーマ: “与えよう. ロータリアンとしての
ステイタスを自覚して”**

会長 鱈見 進一 / 幹事 森 浩明



表紙写真説明(テーマ/端午の節句)

5月5日は端午の節句(こどもの日)です。街なかには、ちらほらと鯉のぼりを見る機会が増えました。写真の兜飾りは施設の玄関に据えられています。

【撮影: 長森 2016年4月21日 当施設にて】

例会場 リーガロイヤルホテル小倉 TEL 093 (531) 1121

《報告に関して、敬称略》

例会日 毎週金曜日 12:30~13:30

事務局 e-MAIL: krpc@rid27.jp

事務局 北九州市小倉北区浅野2-14-2 リーガロイヤルホテル小倉2F

TEL (531) 1727 FAX (522) 4333

会報・雑誌 委員会 委員長: 長森 健

副委員長: 外堀 隆博

委 員: 難波 幸雄・三角 勝信・玉井 行人・田中 信也・佐久間 庸和・中島 裕幸



四つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

本日の例会 第3262回

- ・ロータリーソング “四つのテスト”
- ・会員卓話 みずほ証券(株) 北九州支店長
小林 慶治 氏

第3261回 例会 記録

4月15日(金) 普通例会

- ・ロータリーソング “それでこそロータリー”
- ・卓話 北九州市漫画ミュージアム 館長
田中 時彦 氏

会長の時間

鱈見 進一 会長

4月15日は、世界医学検査デー(World-wide Biomedical Laboratory Science Day)です。世界医学検査デーは、1996年6月にノルウェーで開催された世界医学検査協会の代議員会の場で制定が承認されました。臨床検査の専門職である臨床検査技師の役割と臨床検査の重要性を世界中の国民に広めることを目的として、世界各国でその年のテーマに沿った広報活動が

行われます。

春になったことですし、皆さんも年に一度は健診を受け、日々健康に気を付けながらロータリアンとして行動していきましょう！

森 幹事

幹事報告

・来年度のミニ会員名簿の作成に入ります。本日、記載事項確認のお願いを皆様の BOX に入れておりますので、ご確認下さい。写真変更及び携帯番号、メールアドレスの明記希望がありましたらご提出下さい。

出席報告

横山 副委員長

2015年7月1日: 63名でスタート

	会員数	出席者数	マークアップ	出席率
当日の出席	65名	30名	—	63.08%
先週の出席	65名	38名	25名	96.55% 修正後

◆ゲスト 1名 (卓話者)

◆ビジター 0名

委員会報告

次年度幹事報告

松永副幹事

4月22日(金)例会終了後、13時30分から次年度の役員及び委員長・副委員長の会議を開催します。担当者は出席をよろしくお願いいたします。BOXの中に出席表が入っておりますので事務局に提出して下さい。

青少年奉仕委員会

村上 副委員長

明日は第3土曜日です。恒例の早朝清掃があります。6時10分小倉駅前に集合。夜の明けるのも早くなっておりますので、皆様の参加お待ちしております。どうぞよろしくお願い致します。

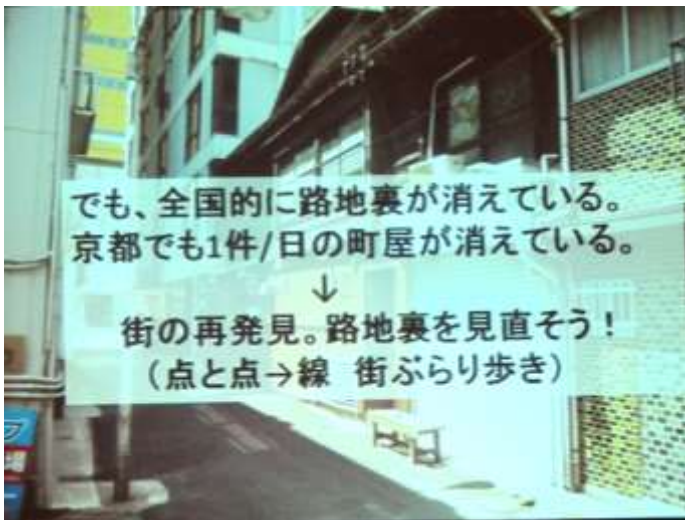
卓 話

北九州市漫画ミュージアム 館長 田中 時彦 氏

『北九州の路地裏さんぽの面白さ』



路地裏を歩いていていると、幼い時の自分が蘇って来ます。まだ純粋無垢だった頃、路地裏で毎日遊び、色んな事を学びました。七輪の火をおこし、草花を育て、暑ければ打ち水をし、物が無いなりに遊びを工夫しました。小さな駄菓子屋でお菓子や遊戯物を買う事を覚え、駄菓子屋のおばちゃんや仲間達から、世の中の情報や今の流行を聞いて育ちました。路地裏は当時の子供達にとっては、まさに社交場となっていました。



路地裏を描くようになったきっかけは、20代の頃、北九州市の市政だよりの挿絵を、広報室から依頼されたのが始まりです。市で公募した「ふるさと北九州」の入選作96編、4年分の挿絵を描かせて頂き、全作者に直接お会いして、思い出の風景の話を伺いました。その挿絵が好評で、それから新聞や雑誌から挿絵の連載依頼が来るようになりました。27歳のとき週刊少年マガジンで漫画家デビューしても、マンガではなく、1枚の絵としての路地裏風景を描くお仕事が続きました。

今回、そうした路地裏風景を1冊の本にまとめた「北九州路地裏さんぽ」を出版しました。それに伴って、北九州の路地裏の魅力をお話させていただく機会が出来たことに感謝です。



たかが路地裏ですが、その根底には、環境、芸能、文化、伝承、建築といったことにも通じ、如いては個人の形成作りの根幹を成しているといっても過言ではありません。

北九州は、全国的に見ても様々な路地が存在する場所です。江戸期の城下町としての名残や近代産業がいち早く起業した地域で、それに伴う石炭、セメントの積出港、海外交易港、工業、商業、農業、セメントなどものづくりの町以外にも、様々な町並み風景が存在する特異な地域です。そこには労働者の社宅や長屋も多く、そうした町並みを40年間描き、画像を通じて、町並み風景の魅力を紹介させて頂きました。



路地裏は、そうした庶民の生活空間です。しかし、町は常に進化し、様変わりします。現在、北九州市には19箇所の銭湯がありますが、生活環境の変化で閉店するところも多い

です。また、約120の木造市場がありますが、ここも大型店舗の進出で急激に減って来ています。思い出の風景も時の流れと共に、壊され、記憶の中でしか存在しないこともあります。そうした風景を絵で残し、記憶の中にインプットする作業を行っています。自分の中の原風景を大事にして欲しい、もっと町を愛して、そうした風景を出るだけ残して欲しいと思います。そうしたことで、記憶遺産ではなく、街の財産にもなりうる路地裏です。

私の絵を見て、一人でも多くの方が、路地裏の良さを感じていただけると幸いです。



【次回例会予告】

5月6日(金) 普通例会

- ・国歌斉唱
- ・ロータリーソング“奉仕の理想”
- ・地区協議会報告

A・C 合同テーブル会合 報告

日 時：4月11日（月）18時30分～

場 所：湖月堂

参加者：鱒見、伊与田、森、本村、原田(光)、村上、辰巳、中村、宇城、河野、加藤(守)、増田、横山、木曾、前川、川邊、浜田(昭)、高山

本村会員のご好意により、C テーブルと A テーブルの合同で開かせていただきました。この日はジャズピアニストの佐伯勝敏先生にご参加いただき、「慕情」「テネシーワルツ」「やさしく歌って」「ムーンリバー」など心地よい演奏をBGMに、美味しい食事とお酒を楽しみました。

途中から、佐伯先生の演奏に合わせ、参加者が歌を歌う“カラオケ大会”(?)となり、「この



道」「無法松の一生」「つぐない」「翼をください」など、各自が得意な歌を披露。どんなに音程やテンポが外れても、うまくピアノでフォローしていただきました。マイクを握った人々からは「生ピアノで歌うのは気持ちいいね～」と、プロの技を賛嘆する声が相次ぎました。

【報告者：浜田(昭)】



B テーブル会合 報告

日 時：4月13日（水）18時30分～

場 所：魚マルシェ本店

参加者：鱒見、伊与田、森、原田(鉄)、小島、山本、小林、板井、秋本、上田



会長、副会長、幹事をお迎えして、10名の賑やかなB テーブル会合となりました。お店はカラオケもできる個室を用意(歌いませんでしたが)してもらい、料理も刺身の舟盛等、目にもお腹も満足できました。4月14日が原田会員の誕生日とお伺いし、お祝いムードで楽しく盛り上がり、あっという間の大変有意義な2時間を過ごすことができました。

【報告者：秋本】

小倉駅前早朝清掃 報告

日 時：4月16日（土）6時10分～

参加者：伊与田、原田(光)、合馬、事務局

昨夜の地震で寝不足の方がいらっしやったかもしれませんが、早朝清掃は通常通り行われました。集合の朝6時頃はJRが運行中止しており、改札口に20名くらいの人が運行を待って立ち尽くしていました。

今月まで小倉工業高校のIAC生徒さんはお休みでしたが、小倉商業高校のIAC生徒さんが20名程参加されていました。それでもJRが動いていないので、半分くらいしか出て来られなかったようです。

天気は良く、気持ち良い朝の空気の中を清掃しました。相変わらず煙草の吸殻が目立つのと、食べたゴミをそのまま置いて行く人があるので残念でした。小倉RCの参加者が大変少なく寂しかったので、ぜひご参加いただければと思います。

【報告者：伊与田】

